

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第6部門第4区分  
 【発行日】令和6年6月24日(2024.6.24)

【国際公開番号】WO2023/136242  
 【出願番号】特願2023-574033(P2023-574033)

【国際特許分類】

G 1 1 B 5/73(2006.01)

G 1 1 B 5/82(2006.01)

G 1 1 B 5/84(2006.01)

10

【F I】

G 1 1 B 5/73

G 1 1 B 5/82

G 1 1 B 5/84 C

G 1 1 B 5/84 Z

【手続補正書】

【提出日】令和6年4月2日(2024.4.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

20

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

一対の表裏の主面を有する磁気ディスク用基板であって、  
 前記表裏の主面のそれぞれに、前記磁気ディスク用基板を磁気ディスクとした上でハードディスク装置に組みこむ際に固定用治具と接触する固定部位を有し、  
 前記表裏の主面のそれぞれの固定部位の表面粗さの二乗平均偏差Rqが0.01~0.44μmである磁気ディスク用基板。

30

【請求項2】

前記表裏の主面の固定部位のRqの差 Rqの絶対値が0.01~0.11μmである請求項1に記載の磁気ディスク用基板。

【請求項3】

下記の衝撃試験によって前記磁気ディスク用基板を振動させた際に、前記磁気ディスク用基板の外周端部の板厚方向の変位量の最大値Hが165μm以下で、且つ、前記変位量の減衰率Eが17.7μm/msec以上である請求項1に記載の磁気ディスク用基板。

< 衝撃試験 >

前記磁気ディスク用基板を、前記固定部位で固定用治具により上下から挟持し水平に軸受けに固定した状態で、前記軸受けに対して2.8msec、490m/s<sup>2</sup>の衝撃を前記磁気ディスク用基板主面の法線方向に下方から与える。

40

【請求項4】

外径97mm以上、内径26mm以下、板厚0.5mm以下である円盤状の、請求項1に記載の磁気ディスク用基板。

【請求項5】

請求項1~4のいずれか1項に記載の磁気ディスク用基板を用いた磁気ディスク。

50